

全ての市民が 住み慣れた地域で お互い支え合い 安心して健やかに暮らせるまちづくり

やさしく明るく
笑顔の社協



社協だより

「よりそい、つながる。」

特集
テーマ

～ 赤い羽根共同募金で
こんなことができるよ～

2023.10

秋号

No.77



わくわく京セラ号納車及び出発式

子ども発達支援センターつくし園の新たな通園用バス「わくわく京セラ号」の納車及び出発式を行いました。

このバスは、京セラ鹿児島川内工場の従業員の皆さまからいただいた募金を積み立てた「京セラ福祉基金」を活用して購入しました。これからつくし園の子どもたちの送迎で活躍します。

薩摩川内市社協
公式マスコット



▲ インスタグラム



▲ ホームページ



▲ フェイスブック

社会福祉法人薩摩川内市社会福祉協議会



赤い羽根共同募金運動が 始まりました！

運動期間

10月1日

12月31日

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として、子どもたちや高齢者、障害者などを支援する様々な福祉活動や災害時に使われているよ。今回は、各地域の赤い羽根共同募金の使われ方について紹介するよ。

祁答院



「火曜倶楽部」による“年越しそばのふるまい” 湯之元自治会（藺牟田）

活動をはじめたきっかけ

30年ほど前、湯之元自治会に青壮年の集まりがなかったことから、「若い世代で何か地域を盛り上げる活動をしよう！」と声をかけたことがきっかけです。

活動の内容

赤い羽根共同募金の安心安全福祉のまちづくり事業の助成金を活用し、大みそかの世代間交流イベントとして「年越しそばのふるまい」を開催しています。

活動の効果

地域の子どもたちにそば打ち体験を通じた世代間交流と食育を、またできあがったそばは、独居世帯や、各世帯に帰省された家族にも配られることから、地域における見守りや、家族のつながりを再確認できるイベントになっています。



上 甌



赤い羽根共同募金で始めたドライブサロン

活動をはじめたきっかけ

中野自治会は住民約30名、高齢化率は60%を超えています。地域の高齢者は買い物など移動に困っていました。そこで、自治会、高齢者クラブ、民生委員、社協などが集まり「地域の未来のため」ドライブサロンを立ち上げました。

活動の内容

ドライブサロンは月に2回土曜日に、お店などのある町の中心地まで運行しています。車の運行にかかる費用の一部に赤い羽根共同募金の安心安全福祉のまちづくり事業の助成金が活用されています。

活動の効果

利用者からは「みんなで一緒に買い物できるのが楽しい」との声。「地域の未来のため」に始めたドライブサロンは地域の方々の生活を支え、ちょっとした“生きがい”にもつながっています。



※安心安全福祉のまちづくり事業は、赤い羽根共同募金配分金を活用した、1自治会につき1回限りの助成になります。申請には一定の条件がありますので、申請を希望される場合は地域福祉課 TEL 0996 (29) 5538 までお問い合わせください。

きっかけ作り事業

社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金を活用し、ふれあい・いきいきサロンや地域の活動で活用できるように、eスポーツの機材の貸し出しをはじめました。



eスポーツは、認知症予防、運動能力の向上、生きがいづくり、交流の促進の効果が期待されています。



喜入自治会では、夏祭りの再スタートにeスポーツを取り入れ、子どもから高齢者まで世代を越えて交流するきっかけとなりました。

コミュニティ食堂応援事業

平佐西地区では赤い羽根共同募金を活用し、「知ろう 学ぼう 応援しよう」を目的に子ども食堂フォーラムを開催しました。



「こども食堂支援センターたくして」と平佐西地区で活動している「おばちゃんち」の事例発表がありました。



社会福祉協議会では月に1回コミュニティ食堂を開催。調理や配膳などボランティアさんにご協力いただいています。

福祉団体の支援

川内更生保護女性会では、赤い羽根共同募金を活用し、4年前から半成人のお祝いに手作りの「福来るふくろう」のマスコットをプレゼントしています。



自分の命を大切にしてほしい、周りに感謝の気持ちを持って、力強く真っすぐ、大きく育ててほしいという願いも込めて今後も続けていきます。



福祉活動支援事業

社会福祉協議会と関わりのある方が将来の就労に向けて必要なスキルや経験を身につけ、自分の力で働くことができるようサポートすることを目的としています。



赤い羽根共同募金を活用し、ポスターの作成、軽食づくり、販売までカフェを開いて体験しています。



赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」としてさまざまな福祉活動に使われているよ。

今年も皆さまのあたたかいご支援とご協力をよろしくね！

薩摩川内市社協 イチ推しの取り組み！

地域福祉課

住民支え合いマップ

住民支え合いマップとは、大きな住宅地図に、地域の交流状況などを直接書き込むことで、自然と見えてくる地域の実態や課題を把握する手法です。



見守りのネットワークの構築

住民支え合いマップに
取り組み、
地域のお宝や困りごとを
発見！
↓
地域にできること、
専門職にできることを整理。



個人の困りごとは、地域の困りごと。いつまでも住み慣れた自宅で暮らし続けるために必要なことを一緒に考えてみませんか？

【お問い合わせ先】 薩摩川内市社会福祉協議会地域福祉課
TEL 0996 (29) 5538

現在、115自治会が実施
しています。(R5年9月現在)

生活支援課

意思決定支援を考える会

普段から行っている意思決定支援に気づこう

このコミュニケーションで良かったんだ！



権利擁護センターでは、平成30年から意思決定支援を考えるセミナーを開催しています。新型コロナウイルス感染症の流行から暫く開催できませんでしたが、9月11日に久しぶりに開催し、ケアマネジャー、ヘルパー、看護師など福祉援助者が90名近く参加してくださいました。オフィス藤田 古城順子 取締役にご講演いただき、意思決定で大切な日頃の声掛けや、姿勢、環境整備等を振り返りました。また、事例を基に利用者役、支援者役に分かれてコミュニケーションの模擬体験も行い、講演で学んだことを早速実践しました。今後も継続して実施していきます。



薩摩川内市社協 イチ推しの取り組み！

子ども発達支援センターつくし園

薩摩川内市子ども発達支援センターつくし園は、発達に課題をもった子どもとその家族のための相談や療育など、総合的な支援をしています。



遊びを通じた療育活動や保護者支援を行います。

訪問事業



療育の専門職が保育所等に訪問し、早期の支援を行います。



通所事業

相談事業



専門的な療育や福祉サービスの紹介や相談に応じます。

通所による療育紹介



バスの送迎から療育開始

朝夕のバス送迎は、園や保護者との申し送りや送迎中の療育活動を大切にしています。



設定療育

児童発達支援ガイドラインに基づいて、各グループごとの発達段階や個々の特性に応じた療育を実施します。



家族に寄り添って

児童への発達支援と同様に、保護者支援を大切にしています。保護者会中心のサロンを実施したり、親子活動で家族ぐるみのふれあいを試みたりしています。



公開療育します！

11月10日に、市内にある16の児童発達支援事業所を対象に、療育の質の向上と事業所間の連携を目的に、公開療育を実施します。本園の療育の様子を参観していただいて意見交換したり、それぞれの事業所の特色を語り合ってください。

総務課

薩摩川内市社会福祉協議会 役員体制

理事・監事・評議員を紹介します。

会長 上屋 和夫

副会長 末 弘 義 武 中 野 重 洋

理事 赤 崎 弘 熙 関 一 幸
 松 本 由紀子 磯 道 明 郎
 家 村 純 子 圓 林 俊 美 子
 宮 路 武 信 本 田 信
 片 平 四 男

監事 窪 田 昌 平
 濱 田 時 久

評議員 瀬戸口 良 一 有 川 レイ子
 中 川 徹 古 川 忠 利
 東 田 中 今 吉 成 史
 田 和 大 迫 豊 昭
 別 府 真 明 和 田 岩 男
 帯 田 博 唐 仁 原 珍 武
 東 井 靖 南 谷 精 治
 浅 福 俊 子 吉 永 秀 和
 中 村 照 美 子 田 中 み ゆ き
 東 陸 奥 雄 小 水 流 秀 朗

災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行いました

5月19日に総合福祉会館で災害ボランティアセンターの模擬訓練を行いました。市民生委員・児童委員協議会連合会、川内青年会議所、川薩地区ろうあ協会、介護支援専門員協議会川内支部、鹿児島純心大学の学生の皆さんに参加協力をいただきました。

土砂災害が起きたと想定し、困りごとを確認するニーズ調査やボランティア訓練などを行いました。今回の経験を活かし、災害ボランティアセンターが的確に運営できる体制を構築します。

ご協力いただいた関係機関の皆さま、ありがとうございました。



ボランティア受付訓練



被災者宅でのボランティア訓練

福岡県令和5年7月豪雨災害への職員派遣

7月10日の福岡県久留米市で記録的な大雨により浸水や土砂災害が発生し、久留米市内で約3,700世帯が被災されました。特に久留米市の東部にある田主丸町などが大きな被害にあいました。九州ブロック社会福祉協議会災害時相互応援協定により、本会から職員2名を久留米市へ派遣しました。



戸別訪問によるニーズ調査



訪問後のマッピング作業

派遣職員からの報告

各家庭を訪問し、被災による生活状況の困り等がないか調査をする役割を担当しました。その中でも、自身が被災しても誰かのために行動されている方を見て、日々の住民同士のつながりや地域力の構築が災害時には欠かせないと感じました。これからの業務でも相手に寄り添いながら、地域とつなげていく支援を常に心がけていきたいと思えます。

災害から1カ月が過ぎても災害の爪痕がまだ残る中、戸別訪問を通して生活再建に向けて動き出している住民や復興に向けて県内外から参加されているボランティアの皆さんに心動かされました。

今回の派遣で改めて人の強さや優しさを感じる貴重な体験をさせていただきました。これからも人と人をつなぐ支援を行っていき業務に活かしていきたいと思えます。



地域福祉課
工藤主事



地域福祉課
土元グループ長

収集ボランティア報告



大海宮崎クリニック



みどりのお家せんだい



蘭牟田小学校

エコキャップ 回収報告

1041.72kg (9月14日現在)
ワクチン換算：約521人 (2kgで1人分)

ご協力いただきました皆さまの
温かいご支援に、心より感謝
申し上げます。

地域資源ガイドを作成しました

<https://satsumasendai-shakyo.com>

薩摩川内市 地域資源ガイド



生活に身近な買い物支援や、交流・集いの場などの
情報があります。二次元バーコードを読み取って探し
てみてください。



介護予防ワンポイント講座

第11回

腹直筋のストレッチ

足を踏み出し、腰を深く沈める
大きく一歩踏み出し、後ろ脚の
膝が床すれすれになるまで腰を沈
める。

両腕を伸ばしたまま正面から上げる
息を吐きながら、体の正面を通
して腕を頭上に上げる。このとき
腰を少し押し出すようにして体重
を乗せ、腰を反らせる。この姿勢
で左右20～30秒キープする。



血行促進や
姿勢がよくなる
効果が期待され
ます。



甌島敬老園
理学療法士
坂元 俊哉

ふれあいボランティア

この事業は、子どもたちのボランティア活動始める「きっかけづくり」や「定着」「やりがい」など福祉の心を育むことを目的にしています。学校外でのボランティア活動や地域行事への参加、収集ボランティアなどが対象となります。活動ごとにカードに1ポイント押印。10ポイント貯まると活動認定証が発行されます。👑 = 認定回数

10ポイント達成おめでとう!

今回は令和5年7月～9月に活動認定証を授与した児童・生徒の皆さんをご紹介します。

<p>7</p>  <p>平佐西小学校4年 北川 煌士 さん</p> <p>ボランティアをしたおかげでリサイクルにどんなものを分別するのかなどのさまざまなことを学べてよかったです。</p>	<p>3</p>  <p>入来小学校5年 成枝 泰平 さん</p> <p>僕は、歴史ガイド・ペットボトルキャップ・子ども会などの活動に参加しました。これからも続けていきたいと思いました。</p>	 <p>平佐西小学校2年 北川 眞士 さん</p> <p>キャップあつめをおにいちゃんとして、たのしくボランティアをしています。</p>	 <p>可愛小学校6年 堀段 咲那 さん</p> <p>おじいさんおばあさんたちが話しかけてくれたりいっしょにラジオ体操をしてくれたのでうれしかったです。</p>
<p>2</p>  <p>平佐西小学校2年 田中 悠翔 さん</p> <p>リサイクルのお手伝いがんばりました。やっているうちに、たのしい気持ちになりました。</p>	 <p>蘭牟田小学校6年 宮崎 明奈 さん</p> <p>この活動をつづけて、まわりが、少しでもきれいになって喜んでくれる人がいると、とてもうれしいです。今後も、この活動を楽しんでいきます。</p>	 <p>中木野特別支援学校高等部1年 下川 千晴 さん</p> <p>地いきの人達と一緒にラジオ体操をして体を動かしたり、お話を楽しくしました。また、地いきの行事にたくさん参加したいと思います。</p>	 <p>入来中学校3年 野田 大聖 さん</p> <p>ボランティア活動を通して、県外の方々と触れ合うことが多く、出会いがあり楽しかったです。これからも続けていきたいです。</p>
 <p>副田小学校6年 末永 笑海 さん</p> <p>地域のおじいちゃん、おばあちゃんたちとおしゃべりして楽しかったです。来年も参加したいです。</p>	 <p>副田小学校4年 末永 喜笑 さん</p> <p>ボランティア活動をする気持ちいいです。楽しかったです。</p>	 <p>可愛小学校2年 米森 心美 さん</p> <p>みんなでラジオ体操をしたりなわとびをして楽しかったです。朝、あいさつをして元気な気持ちになりました。</p>	 <p>可愛小学校3年 堀口 侑聖 さん</p> <p>朝はやく自分でおきて体操をすることで楽しく生活リズムをくずさずに夏休みを過ごすことができました。</p>
 <p>可愛小学校3年 堀口 広聖 さん</p> <p>家の近所のお友だちやお父さんといっしょにとり組むことができ楽しかったです。</p>	 <p>可愛小学校3年 堀段 颯真 さん</p> <p>おばあちゃんとおじいちゃんがやさしくしてくれてうれしかったです。</p>	 <p>可愛小学校4年 慶田 莉々乃 さん</p> <p>おじいちゃんとおばあちゃん、とりくめてうれしかったです。</p>	 <p>可愛小学校4年 福原 丈太郎 さん</p> <p>もっというんなボランティア活動してみたいです。</p>
 <p>可愛小学校4年 久保 七夏 さん</p> <p>いろいろな人とふれあえてよかった。</p>	 <p>可愛小学校4年 小室 瑠愛 さん</p> <p>地域の人たちと交流ができて良かったです。今度はもっとお話しができてみたいと思います。</p>	 <p>可愛小学校5年 塩福 英太郎 さん</p> <p>朝ゴミを拾って、道路がきれいになりました。うれしかったです。また、色々なボランティアに参加したいです。</p>	 <p>可愛小学校6年 小室 拓翔 さん</p> <p>地域の人達とたくさん交流できてうれしかったです。今度はもっと自分から話しかけていきたいです。</p>

1



かぞくにも
きょうかして
もらいながら
エコキャップ
をあつめました。
これから
も、だれかの
やくにたつ活
どうをたくさ
んしたいです。

樋脇小学校2年
さきま つばき
佐々木 紬希 さん



ぼくは、子
ども会などの
行事に積極
的に参加で
きたので、こ
れから地いき
の行事に積極
的に参加で
きるようにし
ていきたいです。

藺牟田小学校5年
いぬもり ゆうと
稲森 由隼 さん



地域の人
たちとたくさ
んふれあいま
した。これか
らも、たくさ
んの人たちと
ふれあいた
いです。

樋脇小学校6年
ながの せいら
長野 蒼央 さん



色々な場
所でボラン
ティアをし
てみて、大
変だったけど
楽しかったです。
これから
進んでボラ
ンティア活
動をしてい
きたいと思
います。

入来中学校1年
くらの しゅり
倉野 樹里 さん



エコキャ
ップ、募金、
ヘアドネー
ション、掃
除のボラン
ティア活
動をして、
誰かの役
に立つこと
ができて
良かったです。

副田小学校5年
あさう ひな
麻生 紗那 さん



私がエコ
キャップを
集めること
によって、
世界の子
供達にワ
クチを送
ることが
できること
がわかり
ました。

入来小学校1年
なりさだ あんねい
成枝 あんねい さん



これか
らもいろ
いろなボ
ランティア
にさんか
したい
です。

可愛小学校1年
くぼ かなと
久保 奏仁 さん



早起し
て、公民
館のそう
じをおこ
なした。
キレイに
なってい
くのをも
て、とて
も楽し
かった。

可愛小学校1年
ふるかわ ふうか
古川 楓花 さん



せいそう
かつどう
でじぶん
のちいき
をきれ
いにし
ました。
たいへん
だった
けどが
んば
りました。

可愛小学校1年
よねのり げん
米森 源 さん



まい朝
はやく
おきて、
ゴミひろ
いとラジ
オたい
そうを
して、
たのし
かった
です。

可愛小学校2年
のく あゆり
野久尾 優里 さん



おき
るのが
たいへ
んでは
した。
けれ
ども、
ゴミ
ひろ
いとラ
ジオ
体そう
が楽し
かつた
です。

可愛小学校2年
ふくはら えいしろう
福原 永二郎 さん



良い事
をして
ほめら
れるの
はうれ
しい。

可愛小学校2年
こたけやま しゅう
小竹山 翔 さん



おばあ
ちゃん
たちが
まわし
てくれ
た長な
わをと
べてた
のし
かつた
です。
またい
っしょ
に長な
わが
したい
です。

可愛小学校2年
くろき さくら
黒木 咲良 さん



ゴミ拾
い楽し
かつた
です。
きれい
になっ
てうれ
し
かつた
です。
また、
参加
したい
です。

可愛小学校2年
しおはら けんと
塩福 健人 さん



毎朝早
くおき
るのは
たいへ
んだ
けど、
が
んば
れてよ
かつた
です。
また
来年
もが
んば
りたい
です。

可愛小学校4年
みやうち はな
宮内 華那 さん



地域の
人との
交流が
思った
より
楽し
くて、
また、
やり
たい
と思
いま
した。

可愛小学校6年
なかいけ ひな
中池 陽奈 さん

1. カードをもらう

2. ふれあい活動や
ボランティア活動をする

3. スタンプを押してもらう



小学生用

中高生用

学校、社会福祉協議会で
配布しています。



地区コミュニティ協議会、学校、社会
福祉協議会でスタンプをもらいます。

10ポイントで表彰。
表彰するたびにレベルアップ!



多くの人とふれあうと嬉しくなって、活動をたくさんすると優しい気持ちになります。

これがふれあい ボランティアかつどうです。



薩摩川内市民大学講座(社協連携講座)

つながりワーカー養成講座

第1回

開講式《講話》

薩摩川内市の現状を知り、薩摩川内市の課題について考える

11月15日(水) 13:30~15:30



第2回

《講話・グループワーク》

気づく力を動画視聴と演習を通して学ぼう「支え合いマップ演習」

12月20日(水) 13:30~15:30



第3回

《講話・グループワーク》

つながる・つなげるを動画視聴と演習を通して学ぼう

1月17日(水) 13:30~15:30

第4回

《講話・グループワーク》

見守るポイントを学ぼう「どんな見守りが必要でどんな見守り方があるか」

2月21日(水) 13:30~15:30



第5回

《プレゼンテーション》修了証交付・閉講式

つながりワーカーとしての見守り今後の活動について ~これからの活動に向けて~

3月13日(水) 13:30~15:30

受講料：無料 定員：30人

気づく、つながる、つなげる、見守るということを学び地域で共に助け合うことのきっかけになることを目的に開催します。

場所：総合福祉会館(永利町4107-1)

・薩摩川内市教育委員会 社会教育課 TEL:0996(22)7251
 ・薩摩川内市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL:0996(29)5538 FAX:0996(29)5561
 メールアドレス: vorasen-honsyo@satsumasendai-shakyo.jp

お申し込み
お問い合わせ先



就職に不安を感じる方、なかなか仕事が決まらない方、一緒に就活しませんか？

令和5年度 就活準備セミナー

基本マナー・履歴書・面接までの就職に必要な準備をしませんか？

時間：14:00~16:00

場所：SSプラザせんだい
 【川内駅(裏)東口】2階 202号室

※日程変更や中止になる場合はご連絡いたします。
 ※定員に達した時点で募集を締め切りますが、ご相談ください。
 ※セミナーは、主にグループワークで行います。

日時	内容
11/15(水)	自分に合った職種を探してみよう
12/13(水)	

ご応募・お問い合わせは

薩摩川内市社会福祉協議会 地域福祉課 担当 前田
 薩摩川内市役所 社会福祉課 相談グループ
 TEL 0996(23)5111(内線 2564)
 FAX 0996(23)0808



社協の行事予定(11月~1月)

月日	行事	場所	時間
11月1日	11月財産登記相談予約開始	本所	8:30~受付開始
11月9日	財産登記相談	本所	13:30~16:30
11月18日	令和5年度薩摩川内市社会福祉フェスタ	薩摩川内市総合福祉会館	10:00~16:00
11月25日	福祉・介護のしごと就職・転職フェア	薩摩川内市総合福祉会館	就職・転職セミナー 13:30~13:50 就職・転職相談会 13:50~15:50
12月1日	12月財産登記相談予約開始	本所	8:30~受付開始
12月8日	市民のための法律教室	長浜地区コミュニティセンター	13:30~15:00
12月10日	お仕事博覧会「Workわくマルシェ2023」	SSプラザせんだい	11:30~16:00
12月14日	財産登記相談	本所	13:30~16:30
1月4日	1月財産登記相談予約開始	本所	8:30~受付開始
1月11日	財産登記相談	本所	8:30~受付開始



コミュニティ食堂ボランティア募集!!

社会福祉協議会で月1回、第3木曜日にコミュニティ食堂を開催しています。

ボランティアで実際に活動できる、実際に立ち上げてみたい、活用できる場所や食材を提供したいなど興味や情報がある方はご連絡をお願いします。
【お問い合わせ先】地域福祉課 0996(29)5538

お知らせ

心配ごと相談

ひとりで悩まないで!

市社協が市民の皆様の悩みごと等の解決のお手伝いをいたします。

お気軽にご相談ください。

※相談は無料です。

9:00 ~ 17:00
(土・日曜日、祝日を除く)



【場所】市総合福祉会館

【お問合せ先】生活支援課 TEL 0996(29)5589

財産・登記相談(要予約)

司法書士会による無料法律相談

- 財産・登記に関する相談
- 契約全般に関する相談
- その他金銭貸借等

お気軽にご相談ください。

予約制 13:30 ~ 16:30 (1 枠30分)

※ご予約は、その月の1日から受付を開始します。
(※1月は4日から予約日となります。)

財産・登記相談予定日		
11月9日(木)	12月14日(木)	1月11日(木)

※相談日当日は、必ず当事者本人が来所してください。

*** 薩摩川内市社会福祉協議会・ボランティアセンター 本所・各支所の所在地及び電話番号 ***

— 本 所 —
薩摩川内市永利町4107番地1 TEL 0996(22)2355

— 樋 脇 支 所 —
薩摩川内市樋脇町市比野2926番地2 TEL 0996(38)1166

— 入 来 支 所 —
薩摩川内市入来町浦之名32番地1 TEL 0996(44)3731

— 東 郷 支 所 —
薩摩川内市東郷町斧淵725番地1 TEL 0996(42)1872

— 祁 答 院 支 所 —
薩摩川内市祁答院町下手41番地 TEL 0996(55)1610

— 甕 島 支 所 —
薩摩川内市里町里1900番地の2 TEL 09969(3)2880

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。